

10/31 鶴城地区（八ツ面・鶴城） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	市広報紙の配布方法	<p>【要望】 はっきり言って、町内会長のなり手がありません。担当課に広報紙の配布方法の検討を指示しているのかどうかをお聞きします。3日間で配らなければいけないということも含めて、町内会長選別の大きな障害になっています。市のほうで、こういう要望に対して「だめです」ではなくて、いろいろな方法を検討していただきたいと要望します。</p>	<p>町内会長に大変ご負担をかけていることを十分承知しております。断定的なことは申し上げられませんが、何とか町内会長のご負担が減らせるように、広報の配布につきましても研究いたしまして、軽減できるような方向で前向きに検討してまいりたいと思っております。</p>	秘書課
2	市内防犯灯の全LED化	<p>【要望】 確かに1つの工事が3万6,000円くらいかかっている状況ですが、1つが2万円くらいの器具でも、1つの業者が、500、1,000と買えば、おそらく半値とか1万円以下で手に入るのではないかと思います。中部電力への申請も一度にまとめてでき、経費も1つ当たり非常に少なくなります。今、市が負担している2万4,000円でおそらく全部できてしまうのではないかと思います。そうすると、各町内の負担なしで、市の補助金だけで全部が交換できるのではないかと思います。 私どもが市役所をお願いをして工事を少しずつ手配してやっているより、市がまとめて、今年はこの地区、1,000個単位などでやっていけば、おそらく同じ市の予算で数年のうちに全部切りかわって、安い電気代で明るい西尾市ができるのではないかと思いますので、もう一度よく検討していただきたいと思っております。</p>	<p>知立市の事例も既に検討しておりますが、知立市と西尾市では、市域の大きさなど、いろいろな条件が異なりますので、現在、業者と検討しているところです。知立市のような効果があらわれるかどうかは分かりませんが、何とかできないかと検討しておりますので、もうしばらくお待ちいただきたいと思っております。</p>	危機管理課
3	西尾市方式PFI事業の今後の方針	<p>【要望】 町内会長ですが、PFI事業で一色町の旧庁舎の解体工事をSPCから受注している者であります。 何か今にも解体工事が始まってしまうといけないので通知を出したというようなニュアンスで報道されていましたが、我々もそういった問題が解決するまで、当初想定していなかった問題でしたので、その問題が解決する方向性が出ない限り、解体はできないわけです。市の言うことを全然聞かずに勝手にどんどん工事を進めていくわけにはいかないので、恣意的とまでは言いませんけれども、公平な市民への広報をぜひお願いしたいというように思います。</p>	<p>※要望としてお聴きする。</p>	企画政策課 PFI事業検証室
4	観光地の案内看板	<p>【意見】 今、2,000万人の海外からの観光客が4,000万人になろうとしています。西尾市には立ち寄りしてくれるところはたくさんあります。そのような立ち寄り地に子どもでも分かる説明書きがあるといいと思います。</p>	<p>具体的にどこにつけるかは検討課題になりますが、観光客の方がすぐにわかるような案内板などの必要性を感じていますので、しっかり検討させていただきたいと思っております。【市長】</p>	商工観光課
5	県道西尾環状線の冠水対策	<p>【要望】 鶴城丘高校の東の道路（県道西尾環状線）が、先日の22号台風で冠水して通行止めになりました。何とかありませんか。</p>	<p>度々、通行止めになり、本当に申し訳ないと思っておりますが、二の沢川の下流部分の改修が進まなければ根本的な対応ができないという状況であります。</p>	下水道管理課 河川港湾課
6	避難場所、避難所における校区を超えた打合せや調整	<p>【意見】 志籠谷町は、水害、地震の避難所が市の体育館になっています。今日の参加者は、鶴城と八ツ面の校区から来ていると思いますけれども、戸ヶ崎地区は、水害時の避難所が確か鶴城小学校になると思いますが、地震のときは違う場所だと思います。このことから、校区を超えた打合せや調整が必要と思いますが、どの地区も余り行われていません。 市として、校区を超えたコーディネーター役、調整を各地区で立ち上げていただけないかと思うのですが、いかがでしょうか。</p>	<p>地域には住民の方々がみえて、地域の自主防災会がありまして、その上に校区の自主防災会がありますが、その校区を跨いでの調整というところは、現在のところできていないというのが現状です。 必要性は重々承知しており、ご意見はしっかりと認識して、ご要望に応えられるよう検討を進めてまいります。</p>	危機管理課

10/31 鶴城地区（八ツ面・鶴城） 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
7	死亡者に対する住民税課税	【要望】 亡くなった方が翌年に市民税が徴収されるのですけれども、近隣市では条例で払わなくてもいいというようになったらしいです。西尾市もそういう条例をつくっていただいて、亡くなった方は払わなくてもよいというようにしていただけたらと思います。	そのことは把握しておりませんので、確認をさせていただきます。原則を申し上げますと、住民税は1月1日現在の住所地で課税されます。例えば、その前年度の12月に亡くなられた方は課税されません。	税務課
8	市の地震対策・取組	【質問】 西尾に住んで、いいまちだなと思っております。水害はないし、大きな地震もないですが、そろそろ来るかなと心配しております。私たちの町内では、いろいろと工夫をし、地震対策をしていますが、市の対策、取組を聞かせていただきたいと思っております。	市では、さまざまなことを検討しながら進めております。現在、津波シミュレーションをもとに、西尾の避難者がどのような形で分布されるのか、どこに行ったらいいのか、避難者の人数に応じた対応はといったことを考えております。 防災は、まず自助、共助の部分が最も大切になります。いざ地震が起きますと、行政が皆様方のところにすぐに飛んでいくということはなかなか難しくなりますので、まずはご自分の家族、地域の方々と助け合いができるような対応、地域になっていただくよう、危機管理課の職員も地域に入って、いろいろなご要望をお聞きし、あるいはいろいろお助けできることがあれば行ってまいります。	危機管理課
9	名鉄蒲郡線の存続と愛知こどもの国の活性化に対する市の考え	【意見】 吉良吉田から蒲郡までの名鉄蒲郡線は、いろいろなところで、廃止問題とか危機に面しているとお聞きしています。正直なところ、蒲郡線なんかなくなってもいいと思っている人は幾らでもいると思います。きつい言い方かもしれないですが、ただ、西尾市の文化という面で必要だろうと思っておりますが、市としては第三セクターとか上下分離も頭に描かないといけない時期ではないかという気がします。 また、愛知こどもの国が西尾市にあるのですが、あそこを市の保育園や小学校の遠足で使っていると聞いたことがありません。少しでも使えば利用者も増えると思うのですが、なぜか堀内公園や明石公園には行っても、こどもの国には行かない。その辺も含めて市としての意見を打ち出していい時期ではないかと思っております。市長はどうお考えでしょうか。	確かに西尾・蒲郡線はなくてもいいという方もいらっしゃるかもしれませんが、ただ、高校生の通学などを考えると、なくてはならない鉄道と認識しております。 上下分離、第三セクターも、全く考えないということではありませんが、いろいろ微妙なところがありますので、その辺も含めながら考えているということでもあります。 こどもの国につきましては、駅から坂が多い、坂がきついというところがあり、なかなか保育園などで使ってもらえないということもありません。何かいい方法がないか考えております。 市長就任の際、蒲郡市にご挨拶に伺ったときにいの一に話をさせていただいたのが、西尾・蒲郡線をどうするかということでありました。現状では、平成32年度まで存続が決まっており、その方法が一番いいという認識で、西尾市、蒲郡市ともいますが、ご提案についても、備えとして事前に考えておく必要があると考えています。【市長】	地域支援協働課
10	駅付近への時間貸し駐車場の設置	【提案】 今、吉良吉田駅の周辺に月極め駐車場が7か所くらいあります。福地駅周辺にも月極め駐車場。ほかの地区でも、一部、月極め駐車場がありますが、あれらを時間貸し駐車場に転換できる方策はないかなと思います。月極めだと、福地駅まで車で行っても乗れません。あれが時間貸し駐車場になれば利用者が増えるのではないかと思います。	※提案としてお聴きする。	地域支援協働課
11	愛知こどもの国の活性化策	【提案】 愛知こどもの国のSLを三河線で走らせることはどうでしょうか。例えば、吉良吉田駅からこどもの国駅まで走ったら、すごく話題になると思います。そのくらいのアイデアを出してもいいのではないかと思います。市民の方からアイデアを募ったりして、そういうことをぜひしていただきたいと思っています。	※提案としてお聴きする。	地域支援協働課